

令和3年度 道徳教育 全体計画

学校番号	91	長野西中条校 高等学校	全 課程	普通 科
------	----	-------------	------	------

学校教育目標
教育基本法および学校教育法に基づき、民主的・平和的国家および社会の形成者としての人格の完成をめざし有為な人材を育成する。
重点目標
1 健全な心身と豊かな情操を養う。 2 自主・自立の精神を養い、個性の伸長に努め自己表現の資質を高める。 3 自らの将来を主体的に切り開く力を養う。

道徳教育の重点目標
1 本校生としての自覚を持ち、学校における諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。 2 他者と協働する活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。 3 自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人一人の在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 4 すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。 5 地域との関わりを通して、多様な人々とどのような社会をつくっていくべきか考えさせる。



学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
					国語	地理歴史
1年	学校内外での諸活動を通して、自律的な行動に努め、人間としての在り方や生き方についての基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	自身の将来について考える機会を設け、次年度以降の基礎となるよう学習させる。 ○キャリアガイダンス ○ソーシャル・スキル・トレーニング ○文理選択	不登校や保健室登校などを経験した生徒が多い中で、ホームルーム活動を通して、クラスの一員としての自覚や役割について気付かせる。 ○SNSの正しい利用法について ○人権学習（いじめのない学校生活のために）	各委員会の一員として責任をもって活動を行う。 部活動では、定期的な活動によって、自律心をはぐくむ。 ○定期的な部活動への参加 ○文化祭 ○ボランティア活動 ○地域行事	国語	言葉の意味や正しい使い方や学び、自身の考えを他者に伝える力や、文章を読むことで他者の考えを読み取る力を養う。
					地理歴史	様々な地域や時代で培われた文化・社会に触れることで、今日の我々の生活とどのようなかかわりがあるか、考えさせる。
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	将来を展望し、自らの進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ○進路探究 ○課題研究 ○各種職業体験活動 ○進路別科目選択	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○平和学習（修学旅行事前学習） ○人権学習（多文化共生社会の実現に向けて）	校内組織における中心的存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身に付ける。 ○部活動○文化祭 ○生徒会の運営 ○ボランティア活動 ○地域行事	公民	模擬投票などを通して、社会を構成する一員であることを自覚し、よりよい社会をつくるために何をすべきかを考えさせる。
					数学	簡単な計算を繰り返し学習するなど、基礎的な数学の学習を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。
3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究 ○課題研究	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会・文化祭の運営○ボランティア活動○地域行事	理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
					保健体育	運動が苦手な生徒が多いが、そういった生徒には継続的に運動することの大切さに気付かせる。また、そうした生徒を応援できるような精神をはぐくむ。
					芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。
					外国語	外国語に対する苦手意識をできる限り払拭し、読み書きはもちろん、話すことに積極的な態度を育てる。
					家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を育成する。
					情報	word, excelといったソフトの基本的な操作方法に慣れ、活用できるようにする。また、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方の態度を身に付ける。
					総合的な探究の時間	探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をとおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。



家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------